

八女地区障害者基幹相談支援センター「リーベル」

プライバシーポリシー（個人情報^{こじんじょうほう}の取り扱^とい^{あつか}いに関する方針^{かんほうしん}）

八女地区障害者基幹相談支援センター（以下「当センター」という）は、ご相談者からの信頼を第一と考え、個人に関する情報を正確かつ機密に取り扱うことは、当センターにとって重要な責務であると考えております。そのために「個人情報の取り扱いに関する方針」及び「個人情報に関する管理・取扱規程」を制定し、個人情報の取り扱い方法について、全職員への徹底を実践してまいります。その内容は以下の通りです。

なお、既に当センターで保有し利用させていただいている個人情報につきましても本方針に従って個人情報の取り扱いを実施いたします。

【取組方針】

当センターは、個人情報の適切な保護と利用を重要な社会的責任と認識し、相談業務、支援業務等、当センターが実施する業務を行なうにあたっては、「個人情報の保護に関する法律」をはじめとする関係法令等に加えて、当センターが制定した管理・取扱規程を遵守し、ご相談者の個人情報の適切な保護と利用に努めます。

【個人情報の取得】

当センターは、ご相談者の個人情報を取得する際は、その利用目的を明確にするよう努力し、業務上必要な範囲において、適正かつ適法な手段により取得します。

【個人情報の利用目的】

当センターは、ご相談者の個人情報を、当センターの業務遂行ならびに利用目的の達成に必要な範囲において取り扱うこととし、その範囲を超えて他の目的に利用することはありません。

◎当センターの業務内容

- ◆ 基本・一般相談業務
- ◆ サービス利用相談
- ◆ 計画の策定・実施モニタリング・評価
- ◆ 権利擁護相談

◎利用目的

- ◆ 相談業務を円滑に行なうため
- ◆ サービス利用や医療機関を受診するための関係機関・者との連絡・調整等のため
- ◆ 自治体に対して福祉サービス申請支援を行うため

【個人情報の内容】

当センターでは、以下の情報を個人情報として取り扱います。

- ◆ 氏名、性別、年齢、住所、電話番号、家族関係等個人の属性に関わる基本的情報
- ◆ 健康状態、疾病、障害、介護等身体状態、精神状態に関する情報
- ◆ 就学、通学、通所、就業状況に関する情報
- ◆ 収入、資産、債務等経済的情報
- ◆ 福祉制度利用状況
- ◆ その他、生活歴や過去の経験、抱えている課題等、知り得た情報

【第三者への提供の制限】

当センターは、ご相談者（または代理人）の同意をいただいている場合や法令等に基づく場合等を除き、原則としてご相談者の個人情報を第三者に対して提供いたしません。ただし、利用目的の達成に必要な範囲内において、関係機関・者等との間で共同利用する場合には、原則としてご相談者（または代理人）の同意を得た上で、ご相談者の個人情報を関係機関・者等に対して提供することがあります。

また、例外として、個人情報保護法第23条第1項に従って、同意を得ずに関係機関・者等に対して情報提供する場合があります。

◎同意を得ずに第三者に提供する場合（個人情報保護法第23条第1項の定めによる）

- ◆ 法令に基づく場合
- ◆ 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- ◆ 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要な場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- ◆ 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

【完全管理措置】

当センターは、ご相談者の個人情報を正確かつ最新の状態で保管・管理するように努めるとともに、漏えい等を防止するため、合理的な安全管理措置を実施します。

【継続的改善】

当センターは、情報技術の発展や社会的要請の変化等を踏まえて、当センターが制定した管理・取扱規程を適宜見直し、ご相談者の個人情報の取扱いについて、継続的に改善に努めてまいります。